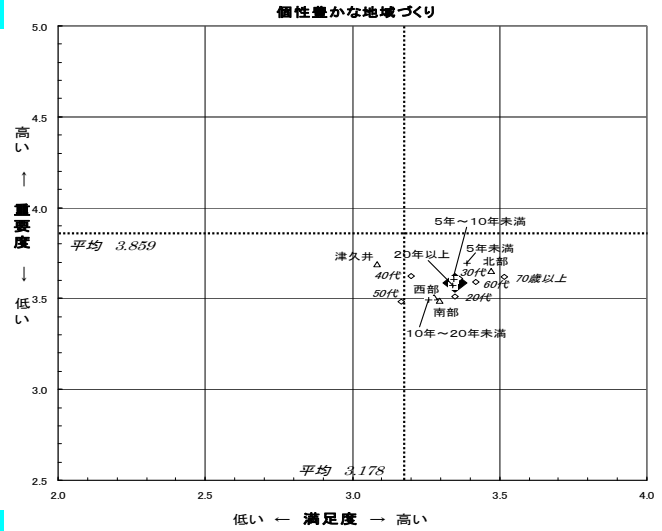




#### 4 市民満足度調査結果(平成20年度実施分)

- この施策の満足度は3.350で121施策の中で19番目。
- 重要度は3.588で95番目である。
- 改善要望度は-0.3133で108番目である。
- 年齢別にみると、満足度は70歳以上で最も高く、50代で最も低くなっている。重要度は40代で最も高く、50代で最も低くなっている。
- 地区別にみると、満足度は北部で最も高く、津久井で最も低くなっている。重要度は津久井で最も高く、南部で最も低くなっている。



#### 5 1次評価(2つの視点から評価を行う)

視点の種類	評価基準・着眼点	評価点	H18評価点	前回(H18)評価結果との比較分析
有効性	各事業が果たす施策に対する目標の達成度合いを把握し、効果の高い事業を実施している	4 (2) 1	4 (2) 1	
市民満足度	市民満足度調査により市民ニーズを把握し、市民の立場に立って事業展開している	4 (2) 1	4 2 (1)	
合計		4		評価結果に基づく区分(2項目の合計点数による) A(6点以上) B(5点・4点) C(3点以下)
				1次評価 B

\* Aは、良好、Bは、事務事業の見直しが必要、Cは、事務事業を統合・廃止の方向

#### 6 課題と解決策(現状または、評価結果から)

課題	地域市政懇談会は、合併後の平成19年度からは、市内22地区26会場で開催しており、各地域の個性・特性及びニーズを把握するとともに、地域の課題解決に向けて対応している。地域によっては、提出される議題が少なくなってきた。
解決策	関係課との連携を強化し、地域の課題の把握に一層努める。 (局内評価会議) 新たな総合計画を策定する際は、施策や施策体系の見直しが必要である。

#### 7 2次評価及び意見(1次、2次で評価に相違がある場合など、必要に応じて意見を記入)

目的・指標と照らして適切な構成事務事業を検討する必要がある。 ⇒3次評価に基づく、改善計画において対応する。	2次評価 B
---	-----------

\* Aは、良好、Bは、事務事業の見直しが必要、Cは、事務事業を統合・廃止の方向

#### 8 3次評価及び意見(評価結果及び課題・解決策について、必要に応じて意見を記入)

◆課として主体的にニーズ把握や課題抽出に取り組むこと。そのための解決策を具体的に記入すること。 ◆施策の目的を再検討し、構成事務事業についても見直しを行うこと。	3次評価 B
---	-----------

\* Aは、良好、Bは、事務事業の見直しが必要、Cは、事務事業を統合・廃止の方向

